

1	款・項・目	1・1・1	目名称	議会費	目の決算額	255,723,218	1
	事務事業名称	常任委員会等行政視察事業					
	事業コスト(千円)	10,087	【うち人件費 7,738 うち減価償却費 182 】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 大府市議会議員、他市町村議会議員等						
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 議員が先進地の施策を調査研究し、市政に反映すべき提言を行うことによって、市が抱える諸問題の解決につながることができています。また、他市議会の議会運営について調査研究することで、より市民に開かれた議会となり、更なる議会の活性化が図られています。						
評価指標	指標名		令和6年度実績値	／	令和6年度計画値	単位	
	常任委員会行政視察実施箇所数		10	／	9	箇所	
	議会運営委員会視察実施箇所数		2	／	2	箇所	
	行政視察の受入団体数		31	／	30	団体	
実施内容	1 各常任委員会及び議会運営委員会（閉会中）の調査研究付託事項を定め、先進地視察を実施しました。 （1）常任委員会行政視察実施箇所数（視察回数） 令和4年度：10か所（4回） 令和5年度：11か所（4回） 令和6年度：10か所（3回） （2）議会運営委員会視察実施箇所数（視察回数） 令和4年度：2か所（1回） 令和5年度：2か所（1回） 令和6年度：2か所（1回）						
	2 他自治体等からの行政視察の受入れをしました。 令和4年度：18市 令和5年度：1県17市1区1町 令和6年度：25市1区3町2団体 《主な視察内容》（1）認知症予防及び対策事業について （2）おおぶこども輝く未来応援八策について （3）長期欠席者の対応及びフリースクールについて						
事業の評価	妥当性評価	大府市政及び議会運営の質の向上を図るために、市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	執行部とは違った視点から施策を提言するために、先進地視察は有効です。また、行政視察の受入れにより、大府市の取組を情報発信することができました。					
	効率性評価	市議会ウェブサイトには行政視察のページを作成し、効率的かつ円滑に受入れができるようにしています。					
事業費	1,929,089		左の財源内訳				
			国県支出金	地方債	その他	一般財源	
			0	0	0	1,929,089	

2	款・項・目	1・1・1	目名称	議会費		目の決算額	255,723,218		2
	事務事業名称	政務活動費交付事業							
	事業コスト(千円)	7,349【うち人件費 4,762 うち減価償却費 112 】							
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 大府市議会の各会派								
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 議員が先進地の施策を調査研究し、市政に反映すべき提言を行うことによって、市が抱える諸問題の解決につながることができています。また、そのために必要な議員の資質が向上しています。								
評価指標	指標名				令和6年度実績値	／	令和6年度計画値	単位	
	会派行政視察実施箇所数				21	／	20	箇所	
	研修会、講演会参加回数				2	／	7	回	
						／			
実施内容	1 政務活動費として、5会派(所属議員が1人の場合を含む。)に交付し、残額は、市に返還しました。 令和4年度 申請 7会派(19人) 交付 7会派(19人) 交付額 3,420,000円 執行額 1,999,137円 令和5年度 申請 6会派(19人) 交付 6会派(19人) 交付額 3,135,000円 執行額 2,449,921円 令和6年度 申請 5会派(19人) 交付 5会派(19人) 交付額 3,420,000円 執行額 2,329,173円								
	会派名	調査研究費	研修費	資料購入費	事務用品費	合計	行政視察実施箇所数	研修、講演会参加回数	
	親和クラブ	1,117,063円	74,680円	102,916円	93,328円	1,387,987円	7か所	1回	
	市民クラブ	596,527円	0円	0円	6,838円	603,365円	6か所	0回	
	公明党	37,141円	27,340円	0円	27,171円	91,652円	1か所	1回	
	無所属クラブ	210,024円	0円	16,256円	10,909円	237,189円	7か所	0回	
	日本共産党	0円	0円	0円	8,980円	8,980円	0か所	0回	
	2 先進地行政視察を実施しました。 視察箇所数(回) 令和4年度：23か所(9回) 令和5年度：23か所(8回) 令和6年度：21か所(7回)								
	3 研修会、講演会へ参加しました。 参加回数(人) 令和4年度：1回(1人) 令和5年度：2回(2人) 令和6年度：2回(7人)								
	事業の評価	妥当性評価	地方自治法及び大府市議会政務活動費の交付に関する条例に定められているため、市が実施すべき事業です。						
有効性評価		大府市へ施策を提言するために、視察による先進地の調査や研修等による情報の収集を行うことは有効です。							
効率性評価		政務活動費について、使用前の調査計画書及び使用後の調査報告書、領収書類等の提出を求め、内容の確認を行うことで、より高い透明性の確保と有効な利用に努めました。							
事業費	2,329,173		左の財源内訳						
			国県支出金	地方債	その他	一般財源			
			0	0	0	2,329,173			

